

第5回 学校外での子供の多様な学びに関する有識者会議 議事要旨

開催日時：令和6年10月31日（木曜日） 13時30分から14時30分

開催場所：オンライン開催

※学校外での子供の多様な学びに関する有識者会議設置要綱第6条により非公開

出席者：秋田喜代美座長、今村久美委員、加瀬進委員、川崎由起子委員、
中島さち子委員、宮尾益知委員（以上6名）

■議題

(1) 学齢期の子育てに関する令和6年度の取組について

○ 学齢期の子育てに関する令和6年度の取組内容について説明。

(2) 学齢期の子育てに関する今後の方向性について

○ 学齢期の子育てに関する今後の取組の方向性について説明。

<委員からの主な意見>

- ・フリースクール等支援事業のサポートプランについて、学校・家庭・フリースクール等が協力して子供を支援するためのコミュニケーションシートであることを丁寧に伝え、活用につなげてもらいたい。
- ・学びの調査研究事業について、研究成果を多くの関係者に周知し、活用につながる工夫をしてもらいたい。
- ・フリースクール等への支援や学校内での支援など、都が進める不登校支援施策の背景や理念を関係機関に幅広く情報提供し、学校内外で連携して支援していくことが重要。
- ・孤立している保護者も多くいる中で、保護者に対する支援は重要であり、支援の裾野を広げていく必要がある。
- ・都の取組を一つの契機として、学校を始め社会全体で多様な価値観や生き方への理解が深まっていくことを期待する。
- ・不登校になる背景や支援策の有効性などについて、データや事例を積み上げて多角的に分析できるとよい。